

NEW

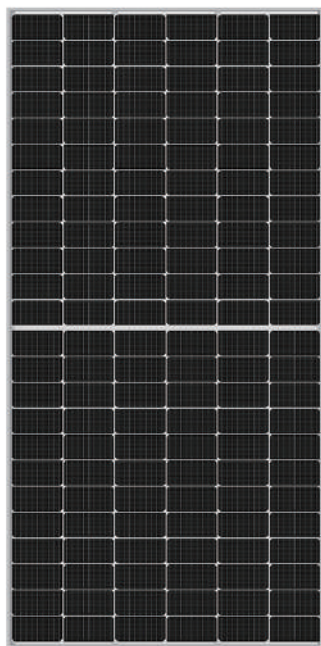
Maxar®

WWB Solar

Photovoltaics Module <マクサ>

業界最高クラスの高変換率を誇る 太陽電池モジュール [マクサ]®

ハーフカットセルマルチバスバー採用の高出力モジュール



WWB の太陽電池モジュール「Maxar【マクサ】®」は国際共通基準に基づいて開発、設計、製造および販売いたしております。

これらの製品は、産業用案件、大型屋根設置や、メガソーラー大型太陽光発電プロジェクトなど幅広く利用されています。

製品の品質を確保するために、当社は原材料の選択と生産工程の管理に十分な努力を重ね、太陽電池モジュールの安定性を保持、過酷な気候の中での耐久性を高めました。それと同時に、すべての太陽発電モジュールは出荷の際に品質テストを再度行い品質を維持しております。

より安定、より高効率、より低コストの太陽電池のモジュールの提供は当社の目標です。



NEW WS-555M-182H144

※1 公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。
 ※2 実効変換効率 [JIS基準 (%)] = 最大出力を太陽電池セル・モジュール前面積と放射照度との積で除した値。<JIS C8961基準>
 ※3 実効変換効率 [J-PEC基準 (%)] = モジュールの公称最大出力 (W) ÷ (1セルの全面積 (m²) × 1モジュールのセル数 (個) × 放射照度 (W/m²)) ※放射照度 = 1000W/m² <平成24年度、J-PEC基準>

製品特長

- モジュール変換率は、製造前の太陽光発電セルと比較しほぼ同じです。
- モジュールの許容量は+3%の低電力以内におさめております。
- バイパスダイオードを太陽電池モジュールに取り付け、ホットスポットによりモジュールの損傷を避けます。
- IEC61215標準で、5400Paの機械負荷試験に合格しております。
- 陽極酸化アルミニウム合金のフレームは強度が高く、厳しい自然条件に耐えられます。

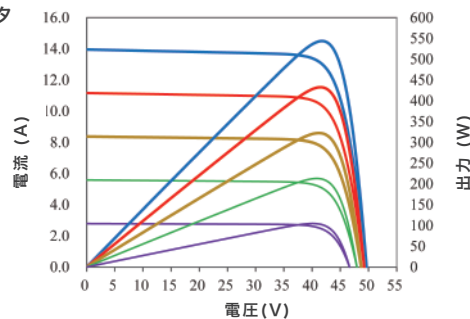
品質保証

- 10年品質保証
- 25年間太陽発電モジュール出力保証
モジュール変換効率は10年以内最小ピーク電力の90%、25年以内は80%以上を保証します。

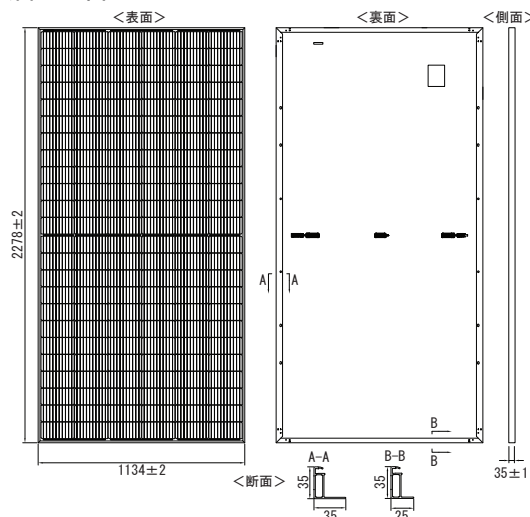
太陽電池モジュール仕様

型名	WS-555M-182H144 NEW
最大出力電力 [P _{mpp}]	555
公称開放電圧 [V _{oc}]	49.95
公称短絡電流 [I _{sc}]	14.04
最大出力電圧 [V _{mpp}]	42.10
最大出力電流 [I _{mpp}]	13.19
実効変換率 [JIS 基準]	21.7%
最大システム電圧 [V]	1500
最大出力温度係数 [P _{max}]	-0.340%/℃
開放電圧温度係数 [V _{oc}]	-0.265%/℃
短絡電流温度係数 [I _{sc}]	+0.050%/℃
ヒューズ容量 [A]	25
セル	単結晶144枚 (6×12×2/182mm×91mm)
ジャンクションボックス	IP68
ケーブル	長さ 1400mm、断面 1×4mm ² 、
ガラス	厚さ 3.2mm、高透過率、ARC強化ガラス
電池封止	EVA
バックシート	ソーラーモジュール用バックシート
フレーム	アルマイト処理アルミニウム合金
外形寸法	2278×1134×35mm
質量	28.6kg

IV特性データ



寸法図 単位:mm



●Maxar【マクサ】®とは、max.(=maximum最大) / mass(集まり) / exa(エクサ=10の18乗 T:テラの上の位)の掛け合わせた造語で、限りなく太陽光を集積し最大限の変換率を誇るという意味で表現しています。●Maxar【マクサ】は、WWB株式会社の登録商標です。



新しい価値を創造し、社会貢献して参ります。

WWB株式会社 グリーンエネルギー事業部

<https://wwwb.jp/>

★仕様は予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

Abafance GROUP



0120-365-821

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。【受付時間】平日(月~金) / 9:00~18:00